

2024年11月13日

各位

会社名 株式会社フォーサイド
代表者名 代表取締役 大島 正人
(東証スタンダード・コード2330)
問合せ先 常務取締役 飯田 潔
電話 03-6262-1056

特別利益（関係会社株式売却益）の計上見込みおよび 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年10月1日付で、「特定子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の発生に関するお知らせ」を公表いたしましたが、公表時点で未定でありました関係会社株式売却益（特別利益）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年2月13日に公表した2024年12月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

2024年10月1日付「特定子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の発生に関するお知らせ」で開示の通り、当社の連結子会社（特定子会社）である日本賃貸住宅保証機構株式会社の株式の全部を、日本賃貸住宅保証機構株式会社の代表取締役である吉田生喜氏が代表社員を務める、みらい再生支援機構合同会社へ同日付で譲渡しております。これにより、2024年12月期の連結決算において66百万円、単体決算において134百万円を関係会社株式売却益として、特別利益に計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

2024年12月期通期連結業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,088	百万円 103	百万円 128	百万円 100	円 銭 2.66
今回修正予想（B）	5,079	28	26	44	1.11
増減額（B-A）	△9	△74	△102	△56	
増減率（%）	△0.2	△72.2	△79.7	△56.1	
（ご参考）前期実績 （2023年12月期）	4,817	52	44	113	3.31

3. 修正の理由

営業収益につきましては、不動産関連事業を営む連結子会社である日本賃貸住宅保証機構株式会社の全株式を2024年10月1日付で売却したこと、並びに、マスターライセンス事業における広告売上が当初の想定に対し70百万円減少することが見込まれる一方で、当連結累計期間に新たに開始したAI関連事業並びに物流関連事業における営業収益の増加が見込まれることから、営業収益は前回発表予想から微減を見込んでおります。

一方で、営業利益につきましては、不動産関連事業の滞留債権に係る回収費用を含む販売管理費が大幅に増加した

こと、マスターライセンス事業における営業利益が当初の想定に対し大きく減少する見込みであること等により、前回発表予想値を下回る見込みであります。

また、2024年7月22日に発行した新株予約権の発行並びに行使に伴う費用を営業外費用に計上したこと、日本賃貸住宅保証機構株式会社の全株式を売却したことに伴う関係会社株式売却益66百万円を特別利益として計上する見込みであることから、経常利益につきましては、前回発表予想値を102百万円下回り、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表予想値を56百万円下回る見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上